

report 2018

取り組み報告書

～未来のために、子どもたちのために～

スマイルな育児を。
アカチヤンホンボ



はじめに

赤ちゃん本舗は、お客様をはじめ、地域社会や従業員から信頼される誠実な企業を目指し、取り組みを行っています。常にお客様の立場に立って、商品開発や店舗環境づくりに取り組んでいます。安全・安心な商品をご提供するための厳しい社内基準を設けた品質管理体制を維持し、より安全で快適な店舗にするための環境を整え、さらに進化を続けています。また、事業特性を生かし、子育てを総合的に支援するための情報の提供や、イベントなど「コト」の提供も積極的に行っています。「スマイルな育児を。アカチャンホンポ」というコーポレートメッセージを掲げ、家族みんなを笑顔にする子育てを応援しています。従業員に向けては、魅力ある職場にするために、やりがいの持てる制度を整え、多様な働き方・人材の育成を推進しています。地域社会や国際社会に対しても、環境問題への取り組み、地域社会との共生、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

SDGsへの対応

2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)※」の達成に向けて、本業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。

※2030年までに、すべての人に平和と豊かさを確保するために社会・経済・環境面における持続可能な開発を目指す国際社会共通の目標



目次

お客様に向けて

3

●安全・安心な商品とサービスの提供

- ①商品や取引の法令を遵守する体制
- ②お客様の期待に応えるサービス向上
- ③安全で快適な店舗設備
- ④キッズデザイン賞の受賞

●子育て支援活動

- ①赤ちゃんの日の取り組み
TOPICS→「10/10の赤ちゃんの日に
赤いものを身につけて赤ちゃんへの
感謝の気持ちをあらわす」活動をスタート
- ②子育て社員の声を生かす社内SNSや
ママコミュニティの活動
- ③マタニティスクール
- ④その他の子育て支援イベント
- ⑤赤ちゃん命名・お名前ランキングの発表
TOPICS→2018年 赤ちゃん命名・お名前ランキングでは
男女100位までのランキングを発表
- ⑥スマイル育児ラジオ

従業員に向けて

8

●働きがいのある職場づくり

- ①多様な人材の活用
 - ②多様な働き方を認め、やりがいの持てる制度づくり
 - ③能力向上支援
- TOPICS→スマイル育児アドバイザー

社会への貢献

10

●環境負荷の低減

- ①CO2削減の取り組み-エコ割引-
 - ②節電・エネルギー抑制
 - ③リサイクル・リユース
- TOPICS→衣料の回収活動

●地域社会との共生

- ①地域の子育て支援活動
- ②地域との連携

●社会貢献活動

- ①ホワイトリボン運動



お客様に向けて

●安全・安心な商品とサービスの提供

①商品や取引の法令を遵守する体制

【商品の品質】

アカチャンホンポのお店に並んでいる商品は、安心してご利用頂けるための品質基準を設け、管理を行っています。繊維製品については、「アカチャンホンポ子供服安全基準」をもとに、フードや引き紐など、安全性に関わる項目に基づき管理しています。また、公的検査機関による生地や製品に対しての品質検査データを見える化し、商品部門、品質管理部門、お取引先がリアルタイムで情報共有できる「アカチャンホンポQCweb」というインターネットシステムを、業界に先駆けて開発し運用しています。商品の使用原料、品質、安全性を管理することは、赤ちゃん用品をお客様にご提供する当社にとって社会的使命であると考えています。また、オリジナル商品の工場管理を工場管理書で行い、商品の副資材を含む使用原料の管理を工場任せにせずバイヤーが把握し品質管理部が確認しています。



公的検査機関で当社商品の試験を実施しています。写真右から、強度試験の様子、摩擦堅牢度試験の様子、ホルムアルデヒド含有試験の様子。



バイヤー・DBの研修の様子

【お客様への約束】

商品の表示、店頭のPOPはお客様が商品を選択する際の重要な情報です。「お客様に信頼される誠実な企業」であるために、関連法令を守り、お客様の誤解を招かないよう、正確でわかりやすい表示や情報の発信に努めています。FT(フェアトレード)担当と監査部が連携し、店頭表示の実態を客観的な数値で評価し、その結果をもとに店長や副店長と改善に向けた具体的な対策を講じています。また、表示に関する注意点を定期的に全店舗へ情報を発信するとともに、バイヤーやDBの社内教育にも力を入れ、研修を実施しています。DMチラシ、カタログ、パンフレットなどの各種広告媒体についても、記載されている商品情報や価格情報が正確であるか、お客様の誤解を招く情報が載っていないかなどを事前にチェックしています。

【お取引先への約束】

公正な取引の徹底は、事業活動の大前提であり、お取引先に対する責務と考えています。「お取引先に信頼される誠実な企業」であるために、消費者・公正取引部会の設置などの体制を整備し、社内意識の向上を図っています。公正取引に関する社員教育の実施や「商談メモ」などを用いた取引内容の文書化を指導し、優越的地位の濫用や下請法違反といった法令違反や反社会的な行為を防止しています。

②お客様の期待に応えるサービス向上

「年中無休、無料通話ダイヤルのお客様ご相談窓口」(受付時間9:00~17:30)を設けて、お客様からのご要望、ご意見、お問い合わせなどを承り、迅速かつ誠実に対応しています。さらに、これらお客様の声を関係各部署で共有し、改善を図っています。また、お客様対応支援システムの導入により、お客様相談窓口と、関係各部署、店舗との連携が強化され、お客様からのお申し出に迅速な対応が可能となり、お客様の声を適切に経営に反映するために、いただいた声をデータベース化し、蓄積する仕組みを構築しています。また、「フレンドリー通信」を毎週店舗スタッフへ紙媒体で、本社スタッフにはメールで配信し、前週おこったことに対して、わかりやすくポイントをしづら改善すべき項目ととりくむべき内容を共有することで接客向上に努めています。また毎月、昨年の同月度の傾向とともに前月のまとめとそれに対する改善を共有しています。

お客様に向けて



【ポイントカード会員特典サービス「プレミアム補償」の取り組み】

プレミアム補償



「プレミアム補償」とは、アカチャンホンポで「ベビーカー」「カーシート」「だっこひも」「三輪車」を購入すると購入日から3年間「破損」「盗難」「火災」などの補償が無料で付帯されるアカチャンホンポ ポイントカード会員特典のサービスです。ご購入いただいた「ベビーカー」「カーシート」「だっこひも」「三輪車」に損害が発生した場合、メーカーの修理見積代金相当額をアカチャンホンポポイントカード・アカチャンホンポネット通販のポイントで補償いたします。

修理不能や盗難などにより損害を受けた場合も、損害を受けた商品の購入時金額をベースにポイント還元いたします。

また株式会社セブン・フィナンシャルサービスと共同で「子育て安心電話サービス」を2016年10月1日(土)から開始しました。

2016年10月1日(土)以降に「プレミアム補償」対象商品をご購入のお客様が、1年間の傷害保険(無料)にご登録いただくことで、「健康・医療」「子育て」に関する相談や「暮らし」「介護」の相談まで無料で受けられます。

ご利用に際してはプレミアム補償利用規定をご参照ください。

<サービス内容>

「健康・医療相談」(年中無休 24時間対応)

- お子様の健康や医療、お薬に関するご相談に医師、看護師等の専門職がお応えします。
- 女性医師情報をご提供します。
- 地域の医療機関や救急医療機関、専門医等の詳しい情報をご提供します。

「子育て相談」(平日10時～17時)

- 12歳以下の子育てに関する、日常の悩みや不安に専任の相談員がお応えします。

「暮らし相談」(平日14時～17時)

- 個人の日常生活上のトラブル相談にお応えします。
- 個人の日常生活上の税務相談にお応えします(予約制)。

なお、事業についてのご相談や既に弁護士に対応を依頼中の案件、訴訟案件などは対象外となります。

「介護相談」(年中無休 24時間対応)

- 介護に関するご相談に専任の相談員がお応えします。
- 公的介護保険で利用できるサービス等についての情報をご案内します。
- 認知症に関するご相談にお応えします。

<快適な売場づくり>

お子さま連れのお客様が快適にお買物していただけるよう、通路幅をゆったりと確保しスムーズな買い回りをサポートしています。また、はじめてのお買物でも見やすく選びやすいように、触って、試着して、実感してからご購入いただけるようサンプルを多く取り揃えています。商品を選びやすいよう陳列方法にも工夫をこらし、月齢別売場にも力を入れています。



【通路幅の確保】

ベビーカーでのお買物をより快適にするために通路幅をゆったりと確保しています。



【商品陳列棚】

棚の角を丸く加工し、当たっても怪我をしないように工夫を施しています。(一部の棚を除く)



【セーフティプライスカードホルダー】

フックの先端をプライスカードホルダーを使ってガードしています。



【月齢別売場】

メーカー別ではなく、月齢ごとに商品をまとめて買いやくしています。



【試着サンプルの品揃え】

スタッフに相談しながら、産前産後のインナーを色々と試してから購入することができます。



【触って選べるサンプルの品揃え】

紙おむつやおしりふきなどは色々な種類を触って比べて購入することができます。

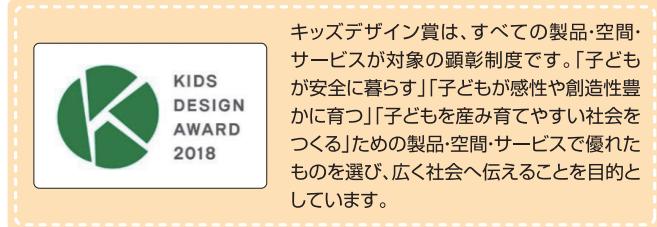
お客様に向けて



④キッズデザイン賞の受賞

優れた商品の提供を通じて、より産みやすく、より子育てしやすい社会の実現に貢献する当社の取り組みは社会から高い評価を受けています。出産や子育てに関わる優れたデザインを顕彰する制度「キッズデザイン賞」を毎年受賞していることもその一つです。

2018年8月、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催の第12回キッズデザイン賞を1シリーズで受賞しました。これで8年連続、通算22アイテムの受賞となりました。



～子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門～

【ナインフリーシリーズ ラインナップ】



しっとり続く
赤ちゃん用沐浴剤



エクストラUVベビーローション
(2014年キッズデザイン賞受賞)



ベビーミルクローション
(2017年キッズデザイン賞受賞)

ナインフリーシリーズの商品特長

- 1 ママが気になる9つの成分※を含まない=ナインフリー
- 2 敏感な赤ちゃんの肌のことを考えて、特に界面活性剤を使用しないことで肌に優しい処方を実現

※9つの成分

〈しっとり続く赤ちゃん用沐浴剤〉

界面活性剤・エチルアルコール・バラベン・シリコーン・
プロピレングリコール・着色料・香料・鉱物油・トリエタノールアミン

〈エクストラUVベビーローション〉

界面活性剤・紫外線吸収剤・エチルアルコール・バラベン・
カルボマー・着色料・香料・鉱物油・トリエタノールアミン

〈ベビーミルクローション〉

界面活性剤・バラベン・シリコーン・プロピレングリコール・
着色料・香料・鉱物油・トリエタノールアミン・エタノール

開発のねらい

〈しっとり続く赤ちゃん用沐浴剤の場合〉

1 赤ちゃんの肌に直接触れるものだから、ママが気になる成分を極力含まないスキンケアを作りたい



ママが気になる9つの成分を含まない=ナインフリーを実現する

2 赤ちゃんのデリケートなお肌だからこそ、肌への優しさにこだわりたい!

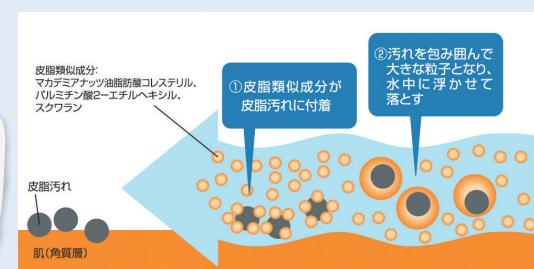


界面活性剤を使用せず、保湿性ナノ粒子により水と油を乳化する処方を採用し肌への優しさを実現。

『しっとり続く赤ちゃん用沐浴剤』はここがスゴイ

界面活性剤を使用せず、保湿性ナノ粒子により水と油を乳化するため、保湿成分のみで汚れを洗い上げることができるのが特長です。保湿持続力が高く、しっとりが続きます。赤ちゃんのデリケートなお肌だからこそ、保湿力にこだわりたい!この保湿力へのこだわりが、開発のねらいです。

沐浴剤を使用することですすぎや上がり湯が不要となるため、**育児時間が短縮できる**ことも魅力です。



お客様に向けて



●子育て支援活動

①赤ちゃんの日の取り組み

赤ちゃんがママのおなかにいる期間「とつきとおか」にちなみ、10月10日を赤ちゃんの日として日本記念日協会に登録しました。赤ちゃんの健やかな成長を祈り、「生まれててくれてありがとう」を伝える日として広めています。

アカチャンホンポでは、赤ちゃんの日にちなみ、毎年イベントやプレゼントキャンペーンを実施しています。



TOPICS

▶「10/10の赤ちゃんの日に赤いものを身につけて赤ちゃんへの感謝の気持ちをあらわす」活動をスタート

赤ちゃんのことを社会全体で考える日があれば、赤ちゃんの持つ癒しのパワー、笑顔してくれる力をたくさん的人が感じ、日本が、生み育てしやすい世の中になるきっかけになるのではないか?と考え、赤ちゃんがママのお腹にいる期間:トツキトオカに由来する10/10赤ちゃんの日に、赤ちゃんのことを思う、その思いをあらわす行動:赤いものを身につける、赤ちゃんに赤いくつ下をはかせてあげることを考え実行しています。そして、それを普及することで、赤ちゃんの素晴らしさ、子育ての素晴らしさを広く知ってもらえることにつなげたいと考えています。

キーモチーフ
くつ下
キーカラー
赤色
ありがとう、
赤ちゃんの日。
赤ちゃんに
感謝を伝える
行動を。



赤ちゃんの日に赤いくつ下をはかせよう

赤は健康促進の色、足の裏は第2の心臓といわれており、赤いくつ下を履かせることは赤ちゃんの健康を祈ること。アカチャンホンポでは全店で赤いくつ下ハイハイレースを実施。



この取り組みに賛同いただいた企業様、団体様が、赤ちゃんの日に赤ちゃんのことを思う内容のSNS発信をしてくださいました。



赤ちゃん本舗社内では全社をあげて、従業員が、くつ下や、リストバンドなど、赤いものを身につけ、赤ちゃんのことを思う一日に。



②子育て社員の声を生かす社内SNSやママコミュニティの活動

妊娠・子育て中の従業員約50人で構成された社内SNSで随时アンケートをとり、育児に関わる生の声を聞いたり、「ママコミュニティ」の活動として、社内ママたちの意見を聞く場を設けています。また、当社の会員様にアンケートを依頼し、リアルなママの声を商品開発や、よりよいお店づくりに取り入れています。

ママたちに集まってもらい発売前の商品について意見を聞いている様子



お客様に向けて



③マタニティスクール

マタニティスクールは、ご夫婦で参加していただき、助産師を講師に招いての講義や沐浴実習、パパのマタニティ体験を行うイベントです。初回の開催は1985年。当初から、パパにもご参加いただくことをおすすめしてきました。2018年度は318回実施しました。またホームページではマタニティスクールの内容のご案内をレポート形式でご紹介し、情報公開しています。



マタニティスクールの様子 写真左から、助産師の講義、新生児の抱っこ体験、沐浴実習、マタニティ体験の様子

④その他の子育て支援イベント

【アカチャンホンポ えほんの日】

お子さま向けイベントとして、アカチャンホンポのスタッフがえほんの読み聞かせを行なうイベントです。読み聞かせを親子で楽しんでいただくことで、おうちでのコミュニケーションにもつなげてほしいという考え方のもとに実施しています。店頭にて随時開催しています(一部店舗を除く)。



【1歳のおたんじょうび会】

1歳になったお子さまとご家族が集まり、はじめてのお誕生日をお祝いするイベントです。お子さまに選び取ってもらう将来占いや、一升餅に見立てた荷物を背負ってお祝いします。事前予約制です(全店で実施)。2018年度は3,480回開催しました。



【スマイル子育てカレッジ】

2015年12月から実施しているイベント。当社のママ社員が、リアルなママ目線でお客様の気持ちに寄り添い、もっと子育てをスマイルにするためにできる子育て支援活動は何かを考え企画しました。企画・開発する中で、お客様の「知りたい」「学びたい」というニーズを満たすには、あらためて商品のことをお伝えしたいという思いに至りました。また、お客様同士のつながりの場をご提供できる当社ならではの楽しい企画も盛り込んでいます。

「スマイル・スタディ(商品勉強会)」と「スマイル・パーティ(お楽しみ会)」を実施しています。

2018年度は2,856回のイベントを開催しました。



ママと6ヵ月頃のお子さま向けイベントの様子

⑤赤ちゃん命名・お名前ランキングの発表

毎年、お客様の名づけの参考にさせていただく目的のもと、「赤ちゃんのお名前ランキング」を発表しています。

2018年度の調査対象件数は全店から集まった約8万2千件です。

(2018年11月時点)

2018年 赤ちゃん命名・お名前ランキング					
順位	お名前	性別	件数	2017年 順位	2017年 件数
1	れい	男の子	258	1	1
2	みゆ	男の子	131	2	192
3	ひかる	男の子	205	4	190
4	ひな	男の子	200	8	183
5	ひかり	男の子	187	10	178
6	れいな	女の子	152	11	150
7	ひなみ	女の子	149	5	145
8	ひなこ	女の子	142	2	137
9	ひなみ	女の子	142	7	137
10	ひなこ	女の子	141	15	137
11	ひなみ	女の子	139	13	135
12	みゆ	男の子	137	12	135
13	みゆ	女の子	128	13	128
14	ひな	男の子	128	20	127
15	ひな	女の子	119	18	118
16	ひなこ	女の子	118	22	116
17	ひな	女の子	118	23	116
18	さくら	女の子	118	9	116
19	ひな	女の子	115	16	114
20	みゆ	女の子	113	17	110

*読みは一致です。女の方の「准」(「准」はつくり下部が丸の「准」)、1位の「准」は(「准」です)。

漢字別ランキング					
順位	漢字	件数	2017年 順位	2017年 件数	2018年 順位
1	れ	2,875	1	2,560	1
2	み	2,613	2	2,617	3
3	ひ	1,992	3	1,992	2
4	な	1,942	4	1,966	5
5	る	1,872	5	1,872	4
6	ま	1,794	6	1,849	7
7	あ	1,673	8	1,621	6
8	る	1,653	9	1,643	9
9	こ	1,577	9	1,463	9
10	れ	1,509	11	1,463	10
11	ひ	1,487	12	1,487	11
12	み	947	12	1,192	12
13	な	866	17	1,138	13
14	る	854	18	1,058	13
15	ま	783	19	1,019	14
16	る	762	20	1,019	16
17	ひ	762	20	950	20
18	ま	762	16	950	19
19	れ	743	14	950	18
20	み	743	14	950	18

TOPICS

▶2018年赤ちゃん命名・お名前ランキングでは男女100位までのランキングを発表

⑥スマイル育児ラジオ

2015年から、ラジオ番組をイメージした店内放送を全店で流しています。当社独自の視点でお客さまにお届けしたい情報を盛り込みました。子育てに関する豆知識やイベント情報、赤ちゃん向けCDの中からのおすすめ曲やおすすめ絵本の紹介など、楽しんで聞いていただける内容となっています。お買物の時間に、楽しく便利に情報収集していただける環境をご提供しています。

当社の赤ちゃん命名・お名前ランキングは今迄男女とも20位までの公表でしたが、100位までのお名前の公表に変更しました。直近のお名前の傾向を知って頂くことで、お子さまのお名づけに役立てていただければという思いのもと、発表しています。

従業員に向けて



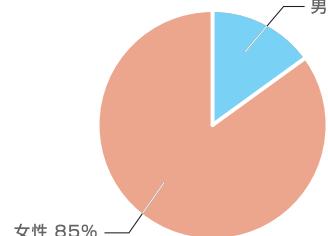
●働きがいのある職場づくり

①多様な人材の活用

【女性の活躍】

アカチャンホンポの正社員は約半数が女性であり、従業員全体では80%以上を女性が占めています。さまざまな施策を通じて、女性の活躍を推進しています。女性の役職者は正社員全体の30%以上を占めており、年々増加して、活躍しています。お客様も大半が女性であることから、女性ならではの視点での売場づくりや接客はもちろんのこと、マネジメントにおいても、女性同士だからこそ相談できる活発なコミュニケーションで、問題解決にあたっています。

■従業員男女比率(正社員・パート含む)



【障がい者雇用について】

障がいのある方が活躍できる職場づくりに積極的に取り組んでいます。ハローワークからの紹介だけでなく、特別支援学校や就業・生活支援センターとも連携し、障がいの程度に応じて、配属先・業務内容・就業時間などを決定しています。一部では、入社される前の不安を和らげるために、職場体験を通じて様々な業務を経験してもらい、十分に能力が発揮できるよう職場への適応状況を把握し、必要に応じて環境改善や現場の責任者へ助言やサポートを行っています。また、業務を容易にするために、読書拡大機や大きなPCモニターを導入するなど、働く環境整備にも積極的に取り組んでいます。

②多様な働き方を認め、やりがいの持てる制度づくり

【公正な評価・処遇】

2011年9月から人事評価制度を一新しました。新たな人事評価制度では、自己評価と上司との面談が加わり、この面談を通じて、本人に評価結果を伝えるだけでなく、「良かった点」「今後さらに伸ばすべき点」「改善すべき点」などを互いに共有して、評価の透明性・公平性を確保するとともに、人材育成につなげることを目指しています。

【ワークライフバランスの実現に向けて】

2012年4月から人事制度を改定し、社員が自分のライフスタイルに合わせた働き方を選択できる社員群制度を導入しました。特に出産や子育て、介護などで仕事と家庭の両立が必要な場合には、転居を伴わない働き方が選択できる制度です。一方、全国に転勤可能でキャリアアップを目指す社員は、ナショナル社員を選択することができます。また、パート社員からの社員登用試験も毎年実施し、活躍の場を広げています。

【育児との両立を支援】

パート社員を含む全従業員が、働きながら育児できるように、育児支援制度を整備しています。特に出産・育児をサポートする企業として、法定水準を上回る処遇にしています。例えば、「慣らし保育」の期間をフォローするため、休業できる期間を1歳到達直後の5月15日まで延長し、育児短時間勤務は小学校6年生まで利用できる制度にしています。2019年2月現在、正社員のうち、育児休業者は41名、育児短時間勤務者は68名で、これは正社員全体の7.6%を占めており、出産・育児を経験した多くの社員が職場復帰し活躍しています。2014年9月から、育児短時間勤務者を副店長クラス以上の職務に登用し、2019年3月現在、15名が副店長として、4名がバイヤー・DBとして勤務しています。今後ロールモデルとしてさらに拡大していく予定です。また、2018年度は20名の男性社員が育児

児休暇を取得しました。2012年4月には、社員の出産祝金を改定し、最高30万円としました。新たに、子育て中の全従業員を対象に社員割引制度も導入し、子育てを支援しています。また、社内SNSでは、育児をしながら働く仲間同士のつながりをサポートしています。



「社内SNS」WEB画面

【立候補制度】

「一人称で仕事をする」という組織風土を構築するため、自らが挑戦したい職務に立候補できる制度を2013年度から開始しました。社員自らが能動的に挑戦していくという強い意欲を持ち、その意欲と可能性を、人事政策と結び付けることでキャリアアップの機会をつくり、よりやりがいを持って働くことができる環境づくりが組織の活性化には不可欠であると考えています。

従業員に向けて



【パートリーダー制度】

働きがいのある職場構築に向けて、2013年9月から、「パートリーダー制度」がスタートしました。この「パートリーダー制度」は、教育ツールである「スキルアップ検定」にて、必要とされる商品や業務知識を審査し、また年2回の人事評価にて、日常業務において、継続して高い評価を受け続けたパート社員が、次のステージへステップアップすることができる制度です。「パートリーダー職」に認定されれば、正社員・パート社員を問わず、より高い職務につくことも可能です。2019年2月現在、256名がカテゴリーの売場責任者(ストアリーダー)として活躍しています。また、2019年2月現在パートリーダーの副店長が6名誕生しています。この新たな制度を活用して、2018年度は79名のスキルアップ意欲の高いパート社員に「パートリーダー職」を目指した教育を実施。12月に64名がパートリーダーに任命されました。パート社員からも、自分の能力・意欲・リーダーシップを職場で発揮してもらい、より働きがいが持てる職場作りにつなげています。



パートリーダー認定式の様子



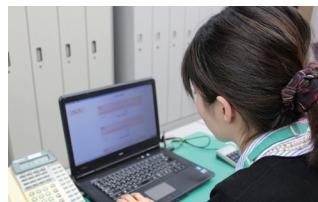
③能力向上支援

【人材育成について】

雇用形態に関係なく、全従業員の能力向上を目指した人材育成を行っています。新入社員や新任管理職研修などの階層別集合研修だけではなく、現場での研修も重視しています。全従業員が対象の社内検定では、WEBテストや技能検定で業務の習得度を確認し、自らの成長度を振り返る機会となっています。また、自己啓発のための通信研修も実施し、受講費用の一部を会社が補助することで、自らの学ぶ意欲を後押ししています。



各種研修の様子



WEBを活用した社内検定の様子



新入社員集合研修の様子



新入社員レジ研修の様子

【副店長(係長級)管理職研修】

マネジメント能力の向上支援のため、副店長(係長級)管理職研修を充実させています。2018年度は下期に一度 全副店長を対象に実施。163名が参加。うち64名が女性(39%)でした。

TOPICS

▶スマイル育児アドバイザー



スマイル育児
アドバイザーの
バッジ

2017年10月に出産準備・育児用品スペシャリストとしての社内資格制度を新設しました。接客に特化した職務も併設。出産準備・育児用品の接客のプロを育成しお客様にとって「私だけの店員さん」を実現しています。資格取得者は108名。(65店舗)、職務者は48名(48店舗)です。(2019年2月末現在。)2019年度には資格保有者の全店在籍、職務者の全店在籍を目指しています。また、スマイル育児アドバイザー取得者および資格に興味のあるパート社員を対象にしたプレミアム勉強会も実施。絵本の読み聞かせ講習や商品研修、イベント改善ディスカッションを主軸として、多角的な知識習得が出来る研修を行っています。



スマイル育児アドバイザー



プレミアム勉強会

【取り組みの背景】

この取り組みは、店舗のパート社員の働きがいアップ、活躍推進、そして安定的な店舗運営の実現をねらいとしています。マネジメントコース(売場担当～売場責任者～副店長～店長)のキャリアプランに加え、接客のスペシャリストとしての資格認定・職務任命を行うことでパート社員のキャリアの選択肢を広げています。パート社員のキャリアの選択肢が広がり、パート社員自身が選択できる働き方の仕組み改善にもつながっています。

社会への貢献



●環境負荷の低減

①CO₂削減の取り組み

【エコ割引の取り組み】

2009年6月から、CO₂削減の取り組みの一つとして、レジ袋はいりませんとお申し出いただいた場合、2円値引きする「エコ割引」を実施しています。2018年度のレジ袋辞退率は5.6%。レジでのお声かけ、POPとレジ袋不要カードのレジまわりの設置をし、利用促進を図っています。



環境省が推進している低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」に賛同しています。「Fun to Share」とは、「最新の知恵をみんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会を作っていくよ!」という合い言葉です。赤ちゃん本舗は「レジ袋削減で、低炭素社会へ。」を宣言しています。

店頭ポスター

②節電・エネルギー抑制

【節電実績】

東日本大震災以降、節電施策の強化、CO₂排出量の削減を目標に掲げ取り組んでいます。2016年度既存店舗の基本照明のLED化を完了。新店舗6店舗の基本照明もLED化を実現しました。今後も環境に配慮した店舗づくりを目指します。



③リサイクル・リユース

【リサイクル】

店舗で使用する什器類において、一部をリサイクル可能な材質のものに変更しています。



【組布団展示用什器】

壁面上部の展示用什器を従来の木製から段ボール製に変更(2012年の新店から)。一部古紙を使用しており、使用後はリサイクル可能で焼却もできます。

【シューズ展示用底上げ器具】

アクリル製から段ボール製に変更(2012年の新店から)。原料は牛乳パックを使用しており、使用後はリサイクル可能で焼却もできます。

【ハンガーのリサイクル活動】

ベビー商品に付属するプラスチックハンガーの回収をし、素材としてリサイクルすることにより、CO₂の削減を行っています。リサイクルできる指定のベビーハンガーを店舗と物流センターで回収し、素材として使うリサイクル活動を2016年8月から開始しました。2018年度は19,692ケース39,384kgの回収実績です。



【リユース】

店舗が閉店する際、什器や備品などをリメイク業者に引き渡し、新しい店舗やリニューアルする店舗へ積極的に再利用しています。



TOPICS

▶衣料の回収活動

**日本初!バイオジェット燃料で飛行機を飛ばす
プロジェクトに賛同し全国のアカチャンホンポで
衣料品の回収を実施。**

『10万着で飛ばそう!JALバイオジェット燃料フライト～古着(綿)を原料とした、バイオジェット燃料の製造に挑戦～(https://100000biojet.com/)』に賛同し、衣料品などの繊維製品を回収してリサイクル・リユースする、日本環境設計株式会社のプロジェクト「BRING」を通じて参加しました。

『10万着で飛ばそう!JALバイオジェット燃料フライト』は、日本航空株式会社(JAL)とGreen Earth Institute株式会社(GEI)と日本環境設計株式会社(JEPLAN)他により共同で実施する、日本初となるバイオジェット燃料で飛行機を飛ばすというプロジェクト。

石油の使用削減により資源を守り、子どもたちの未来の環境を守る活動として、11/5(月)～11/20(火)、12/3(月)～12/20(木)の期間、衣料品(大人用・子供用)を全国のアカチャンホンポで回収しました。

社内報、社内版CSRレポートで共有し、環境配慮に取り組む活動として社内意識の向上にもつなげました。

**10万着で飛ばそう!
JALバイオジェット燃料フライト**

(古着(綿)を原料とした、バイオジェット燃料の製造に挑戦)

あなたが使わなくなったお洋服は、わたしたちが地球の福にします!
BRINGは役目を終えた衣料品を燃料やエコルキなどの資源にリサイクルしています。
使わなくなったお洋服は、駅構内に設置場所までお持ちください。

BRING **JAPAN AIRLINES**

回収場所: アカチャンホンポ サービスカウンター

回収期間: 11/5(月)～11/20(火) 12/3(月)～12/20(木)

回収対象製品: 衣料品(大人用・子供用) ※ビデオ・靴などの個別小物は不可。
※赤ちゃんの肌着は不可。

日本環境設計



CSR Q&A

**11月、12月衣料回収:BRINGプロジェクトを全社で実施しています。
これは世の中にとって、当社にとってどのような意味があるのでしょうか?**

今回のプロジェクトでは、不要な洋服(大人用も子供用も)を店頭で回収し、回収した衣料を日本環境設計の技術でバイオジェット燃料に変え、JALのフライトを飛ばすというもので、以下の4つの面での意義があります。

- ①不要な衣料を廃棄する際に発生するCO₂の削減につながる(環境配慮面)
- ②不要な衣料が箪笥からなくなる(お客様の利便性)
- ③お客様が衣料回収のために当社の店舗に来店され、お礼クーポンを使用しお買物される(集客面、売上面)
- ④不要な衣料が有用なバイオジェット燃料になる。
またその日本の高い環境技術のアピールになる(環境配慮面)

えくぼ33号で紹介したSDGsのマークの13番に合致する取り組みです。
皆さんも箪笥の不要な衣料品があれば回収のご協力をお願いします。



社会への貢献



●地域社会との共生

①地域の子育て支援活動

地方自治体が取り組んでいる子育て応援事業への登録を実施しています。「子育てにやさしい店」として、おむつ替えスペースや授乳スペース、ミルクのお湯提供など地域の皆さまにご利用いただきやすい売場環境を整えています。

2019年2月現在、登録しているのは17都道府県で、参加店舗数は49店舗です。以下登録自治体一例。



「埼玉県 赤ちゃんの駅」
子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的としています。



「福岡県 子育て応援の店」



「兵庫県 ひょうご子育て応援の店」

②地域との連携

【子ども110番】

アカチャンホンポでは、一部の店舗において「子ども110番」活動を実施しています。
これは、子どもが助けを求め駆け込んできたときに、その子どもを保護し、
110番通報などの対応をいち早く行い、地域ぐるみで子どもの安全を守る取り組みです。



高崎店



仙台泉店



ワカバウォーク店

【災害時物資供給協定】

災害時における緊急事態で必要とされる物資を、要請があれば供給するという協定を1県7市と締結しています。



●社会貢献活動

①ホワイトリボン運動

【ホワイトリボン運動の応援】

2009年5月から、国際協力NGOジョイセフが推進している「ホワイトリボン運動」の趣旨に賛同し、店頭に募金箱を設置するなどの活動を実施してきました。アカチャンホンポは、世界中のママと赤ちゃんの命を守る、ホワイトリボン運動を応援しています。

【アフリカ・ザンビアにマタニティハウスを贈ろうプロジェクト】

2012年5月から、「アフリカ・ザンビアにマタニティハウスを贈ろうプロジェクト」の取り組みを開始。店頭やインターネットでの募金受付やチャリティーウェブショップを開催するなどの活動をしてきました。また2012年9月にはホワイトリボン支援自動販売機の設置を開始しました。(2019年2月現在45台)この自動販売機でのお買い上げ1本につき2円がこのプロジェクトへ寄付されます。



マタニティハウス 第1号



現地で利用している方々



ホワイトリボン支援
自動販売機



店頭設置の募金箱



White Ribbon
世界中の妊産婦を守る

©JOICFP



ジョイセフ
途上国の妊産婦と女性を守る

ホワイトリボン運動とは、国際協力NGOジョイセフが推進している、世界中の妊産婦と赤ちゃんの命を守る運動です。
国際協力NGOジョイセフのホームページ <https://www.joicfp.or.jp/>

～未来のために、子どもたちのために～